

Hitachi Koki

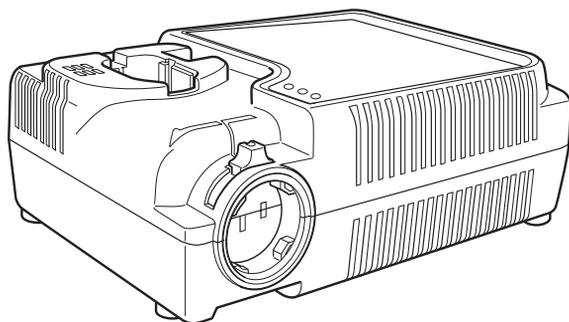
日立多機能充電器

ET 14DM2

(マルチアダプタ 12V 専用アダプタ 別売)
ET 14 - MA ET 14 - 12A

取扱説明書

このたびは日立多機能充電器をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、工具本体の取扱説明書と一緒に、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



スーパーチャージャ
SUPER CHARGER

HITACHI

目 次

ページ

多機能充電器の安全上のご注意	2
各部の名称	6
仕 様	7
用 途	8
作業前の準備	9
ご使用前に	9
充電機能の使用方法	10
電源機能の使用方法	14
保守・点検	20
ご修理のときは	20
全国営業拠点	裏表紙

警告、 注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「 警告」、「 注意」、「 注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

 **注** : 製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なお注意。

多機能充電器の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

- ① **使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。**
 - この多機能充電器は、定格表示している電源で使用してください。使用しない場合は、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。また、直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ② **多機能充電器を置く場所は整理整頓してください。**

切屑屑などがあると通風穴から中に入り、発煙や発火の恐れがあります。
- ③ **感電に注意してください。**
 - ぬれた手で、コードのさし込みプラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- ④ **作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 多機能充電器は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑤ **誤って落としたり、ぶつけたときは、破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**

破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

充電器としてご使用のとき

- ① 専用の蓄電池を使用してください。
 - この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- ② 正しく充電してください。
 - 温度が0℃未満、または温度が40℃を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
 - 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や多機能充電器を布などで覆わないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
- ③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。
釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ 蓄電池を火中に投入しないでください。
破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

直流電源としてご使用のとき

- ① 適用のコードレス工具に使用してください。
 - この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定のコードレス工具を使用してください。
指定以外のコードレス工具を使用すると、異常に発熱してコードレス工具本体が破損する恐れがあります。
(適用のコードレス工具は7ページの仕様欄をご参照ください。)
- ② アダプタの端子間を短絡しないでください。
さし込みプラグを電源コンセントにさし込んだまま、アダプタを釘袋などに入れると、発煙や発火の恐れがあります。
- ③ 作業に合ったコードレス工具を使用してください。また、使用するコードレス工具本体の取扱説明書をよくお読みください。
事故やけがの原因になります。

 **警 告**

- ④ **使用するコードレス工具の銘板に表示してある電圧に合ったアダプタを使用してください。**
 - マルチアダプタ（ET 14 - MA）を使用の場合は、必ずコードレス工具の表示電圧にスライドスイッチの設定電圧を合わせてください。
異なる電圧で使うとアダプタやコードレス工具本体が破損する恐れがあります。
- ⑤ **ケーブルを引っ張らないでください。**

コードレス工具がアダプタからはずれると、思わぬ事故やけがの原因になります。
- ⑥ **多機能充電器やケーブルの改造はしないでください。**

事故やけがの原因になります。

 **注 意**

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**

ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、多機能充電器のコードに触れさせないでください。
けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
 - 蓄電池を、温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **コードやケーブルを乱暴に扱わないでください。**
 - コードやケーブルを持って多機能充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - コードやケーブルを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードやケーブルが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように注意してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。

 **注 意**

⑤ 多機能充電器は、注意深く手入れをしてください。

- コードやケーブルは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 多機能充電器に継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。

⑥ 屋外使用に合った継ぎ（延長）コードを使用してください。

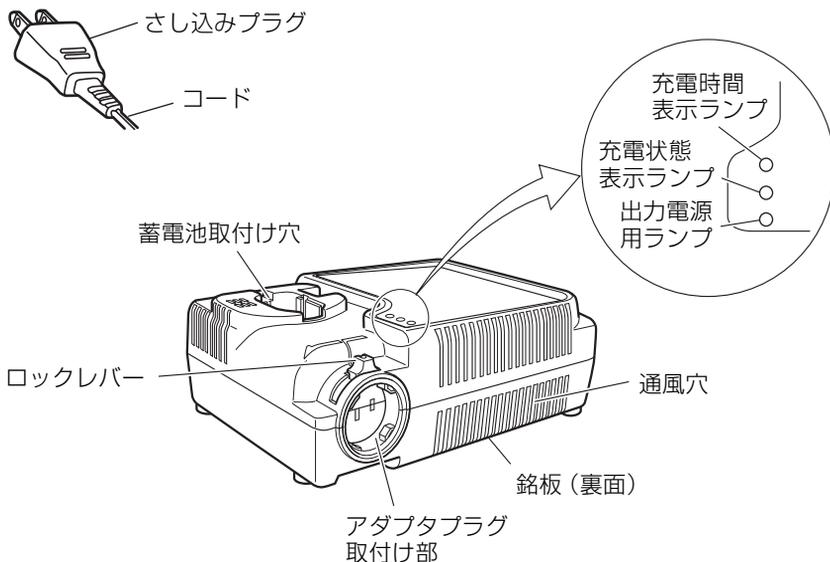
- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ（延長）コードを使用してください。

⑦ 多機能充電器の修理は、専門店で依頼してください。

- この多機能充電器は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにお申し付けください。
ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

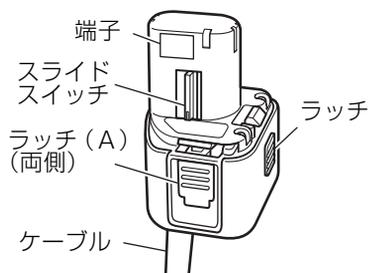
各部の名称

1. 多機能充電器 (ET 14 DM 2)

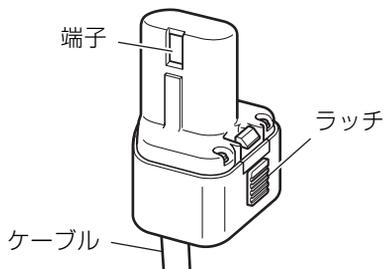


2. アダプタ (別売)

(1) マルチアダプタ (ET 14-MA)



(2) 12 V専用アダプタ (ET 14-12 A)



仕 様

1. 多機能充電器仕様 (ET 14 DM 2)

入 力 電 源	単相交流 50 / 60 Hz 共用	電圧 100 V
入 力 容 量	450 VA	
充 電	充 電 電 圧	7.2V、9.6V、12V、14.4V
	充 電 電 流	12A (7.2V、9.6V、12V)、9A (14.4V)
直 流 電 源	出 力 電 圧	9.6V、12V、14.4V
	定 格 電 流	12 A
コード (入力側)	2心ビニールコード	
質 量	1.6 kg	
使用温度範囲	0℃～40℃	

2. アダプタ (別売) 仕様 (ET 14-MA、ET 14-12 A)

	マルチアダプタ ET 14-MA	12V専用アダプタ ET 14-12 A
適用コードレス工具電圧	9.6V、12V、14.4V	12V
ケーブル	3心キャブタイヤコード 10m	2心キャブタイヤコード 10m
質量 (ケーブル含む)	1.4 kg	1.2 kg

○ 適用コードレス工具

9.6V製品	12V製品	14.4V製品
WH 9 DM2	WH 12 DM2	WH 14 DM
WH 9 DM	WH 12 DMR	WH 14 DH
WH 8 DH	WH 12 DM	WH 14 DA
WR 9 DM2	WH 12 DH	WR 14 DM
WR 9 DM	WH 12 DK	WR 14 DH
WR 8 DH	F WH 12 DM	
	WR 12 DM2	
	WR 12 DM	
	WR 12 DH	

⚠ 注 意

- 前ページの表以外のコードレス工具を連続的に長時間使用すると、コードレス工具のモーターが焼損する恐れがあります。適用コードレス工具は西暦 2004 年 6 月現在のもので、新製品のインパクトドライバやインパクトレンチについてはコードレス工具付属の取扱説明書やカタログをご覧ください。
- 適用コードレス工具以外の製品に使った場合、以下の現象の出る恐れがあるので使用しないでください。
 - ① 長時間連続で作業すると、工具のモーターが焼損する恐れがあります。
 - ② 多機能充電器の最大出力電流は蓄電池に比べて小さいため、丸のこやドライバドリルなどの工具を使用すると工具の最大能力が低下し、力不足になったり、『出力停止』することがあります。
 - ③ 多機能充電器が異常に発熱し、故障する恐れがあります。
 - ④ トーチライト、作業用ライトを使用すると、点灯時に一瞬消灯したり、点灯しないときがあります。

用 途

○ 日立蓄電池の充電用

蓄電池 の形名	—	—	—	—	EB 7B	EB 7M	EB 7S
	EB 930R	EB 920RS	EB 930H	EB 920HS	EB 9B	EB 9M	EB 9S
	EB 1230R	EB 1220RS	EB 1230H	EB 1220HS	EB 12B	EB 12M	EB 12S
	EB 1430R	EB 1420RS	EB 1230HL	—	EB 1220BL	—	—
	—	—	EB 1430H	EB 1420HS	EB 14B	—	—
容 量	3.0 Ah	2.0 Ah	3.0 Ah	2.0 Ah	2.0 Ah	2.0 Ah	1.2 Ah
冷 却	対応(通風穴付き)		非対応(通風穴なし)		非対応(通風穴なし)		
蓄電池 の種類	ニッケル水素蓄電池				ニッケルカドミウム蓄電池(ニカド電池)		

○日立コードレスインパクトドライバ、コードレスインパクトレンチ用の 直流電源

この多機能充電器は充電器と直流電源の機能を持っており、充電と電源は自動で切り替わります(直流電源を優先)。充電中にアダプタを接続し、コードレス工具のスイッチ引金を引くと充電は休止しますが、スイッチ引金をはなすと約 1 分後に充電を再開します。

作業前の準備

作業前に次の準備をすませてください。

1. 継ぎ（延長）コード

警 告

• 継ぎ(延長)コードは、損傷のないものを使用してください。

電源の位置がはなれていて継ぎコードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

導体公称断面積	最大長さ
0.75 mm ²	20 m
1.25 mm ²	30 m
2 mm ²	50 m

左の表は、使用できるコードの太さ(導体公称断面積)とその最大長さを示します。

2. 作業環境の整備・確認

作業をする場所が2ページの「多機能充電器の安全上のご注意」にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

ご使用前に

警 告

• ご使用前に次のことを確認してください。1項については、さし込みプラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。

1. 使用電源を確かめる

必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると異常に発熱し、火災のおそれがあります。

また、直流電源やエンジン発電機で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

2. 電源コンセントの点検

さし込みプラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタガタだったり、さし込みプラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。

そのままお使いになると、過熱して事故の原因になります。

3. 運搬

コードやケーブルを持って運搬しないでください。

充電機能の使用法

この充電器は蓄電池を冷却しながら充電する電池冷却機能を搭載しています。冷却対応（通風穴付き）の蓄電池と合わせてご使用いただきますと、冷却ファンが送風して充電時間が短く、蓄電池に優しい充電をします。

また、この充電器は冷却非対応（通風穴なし）の蓄電池も充電できます。

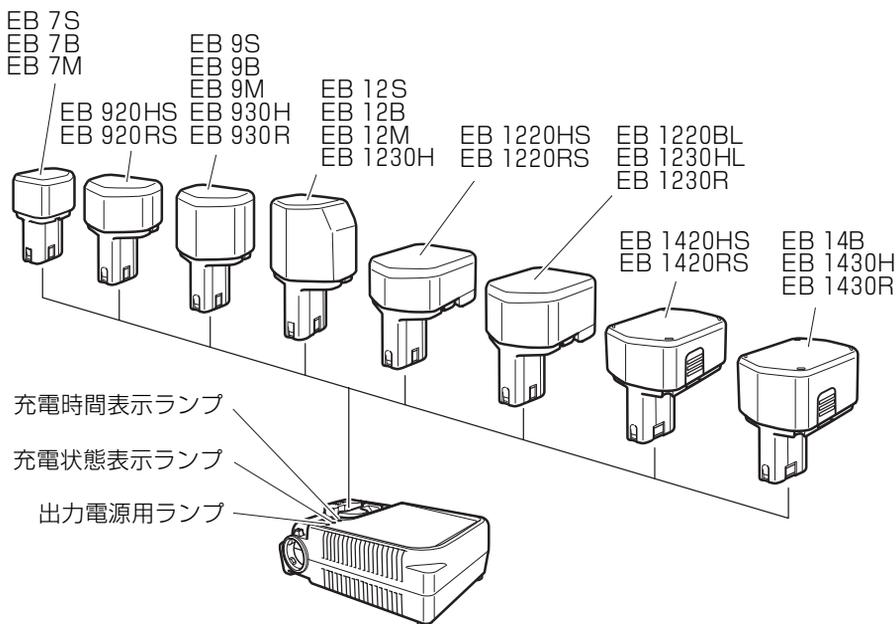
- 注**
- ニカド電池の充電の場合は、冷却ファンは送風しません。
 - 冷却非対応（通風穴なし）のニッケル水素蓄電池を充電する場合は、冷却ファンは送風しますが蓄電池に通風穴が付いていないため冷却されません。

1. 多機能充電器のさし込みプラグを電源コンセントにさし込む

多機能充電器のさし込みプラグを電源コンセントにさし込みますと、充電状態表示ランプが赤の点滅を繰り返します（周期1秒）。

2. 蓄電池を多機能充電器に取付ける

蓄電池を下図に示す向きで、多機能充電器の底に当たるまでしっかりとさし込みますと充電を開始し、充電時間表示ランプが赤/橙/緑のいずれかに連続点灯して充電完了までの時間をお知らせします。



3. 充電する

(1) ランプの表示について

この多機能充電器は充電時間の目安を表示する充電時間表示ランプと充電状態を表示する充電状態表示ランプがついています。

(a) 充電時間の表示について

充電を開始し、充電時間表示ランプが赤に連続点灯すると約 30 分、橙に連続点灯すると約 20 分、緑に連続点灯すると約 5 分で充電が完了します。充電が完了すると充電状態表示ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と約 6 秒鳴ります。

(b) 高温待機の表示について

蓄電池の温度が高くなっていると充電を開始しません。この場合は、充電時間表示ランプが赤の点滅（周期 0.6 秒）を繰り返します。そのまま多機能充電器にさし込んでおきますと冷却ファンにより蓄電池を冷却し、温度が下がると自動的に充電を開始します。

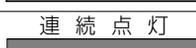
(c) 充電待機表示について

多機能充電器は電源出力を優先するため、充電中にコードレス工具のスイッチ引金を引くと充電を休止します。この場合、充電時間表示ランプはその時の充電時間表示色（赤／橙／緑）のまま点滅（周期 1 秒）を繰り返します。スイッチ引金をはなすと約 1 分後に自動で充電を再開し、ランプは連続点灯に切り替わります。

(d) 充電不可の表示について

多機能充電器または蓄電池に異常があるときは、充電状態表示ランプが橙の速い点滅（周期 0.2 秒）を繰り返し、ブザーが「ピッピッピッ」と約 5 秒鳴ります。

ランプの表示

ランプの表示			表示内容	
充電時間 表示ランプ (赤/橙/緑)	充電時間 30分	赤点灯 	連続点灯 	充電完了まで約 30分
	充電時間 20分	橙点灯 	連続点灯 	充電完了まで約 20分
	充電時間 5分	緑点灯 	連続点灯 	充電完了まで約 5分
	高温待機	赤点滅 	0.3秒点灯／0.3秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できない。 (温度が下がると自動的に充電を開始します。)
	充電待機	赤/橙/緑点滅 	0.5秒点灯／0.5秒消灯 	電源出力使用中 (電源出力使用后、自動的に充電を開始します。)
充電状態 表示ランプ (赤/橙/緑)	充電前	赤点滅 	0.5秒点灯／0.5秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	充電完了	緑点灯 	連続点灯 	充電完了後、電池活性化 (トリクル充電)を開始
	充電不可	橙の速い点滅 	0.1秒点灯／0.1秒消灯 	充電器または蓄電池に異常あり

(2) 充電時間について

蓄電池の充電時間は次のようになります。

充電時間 (気温 20℃)

蓄電池の種類	蓄電池	充電時間
冷却対応蓄電池 (通風穴付き)	EB 1430R	約 21 分
	EB 930R、 EB 1230R	約 18 分
	EB 1420RS	約 14 分
	EB 920RS、 EB 1220RS	約 13 分
冷却非対応蓄電池 (通風穴なし)	EB 1430H	約 27 分
	EB 930H、 EB 1230H、 EB 1230HL	約 20 分
	EB 1420HS	約 18 分
	EB 920HS、 EB 1220HS	約 16 分
	EB 14B	約 14 分
	EB 7B、 EB 7M、 EB 9B、 EB 9M EB 12B、 EB 1220BL、 EB 12M	約 12 分
	EB 7S、 EB 9S、 EB 12S	約 9 分

多機能充電器は電源出力を優先するため、充電中にコードレス工具のスイッチ引金を引くと充電を休止し、スイッチ引金をはなすと約 1 分後に自動で充電を再開します。そのため、表に示す充電時間より長くなる場合があります。

4. 多機能充電器のさし込みプラグを電源コンセントから抜く

コードを引っ張らず、さし込みプラグを持って抜きます。

5. 蓄電池を多機能充電器から抜く

多機能充電器を手で支え、蓄電池を多機能充電器より抜き取ります。これで充電完了です。

6. 蓄電池の活性化 (トリクル充電) について

新品または長期間使用しなかった蓄電池は、内部の化学物質が不活性 (ねぼけ) になっているため、満充電にならないことがあります。このようなときは、充電完了後も約 8 ~ 12 時間蓄電池をさし込んだままにしてください。自動的にトリクル充電をして、蓄電池が活性化されます。

7. 蓄電池を長持ちさせるコツ

(1) 蓄電池が空 (から) になる前に充電する

コードレス工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。

(2) 高温時の充電は避ける

コードレス工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。

すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。

注

- さし込みプラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタガタだったり、さし込みプラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。
そのまま使用すると、火災の恐れがあります。
- 充電するときは、蓄電池の形名印刷面が右側（ランプ側）を向くようにさし込んでください。
逆向きにさし込むと、充電できないばかりでなく充電端子が変形して多機能充電器故障の原因になります。
- 充電状態表示ランプが橙の速い点滅（周期 0.2 秒）を繰り返し、ブザーが「ピッピッピッ」と約 5 秒鳴るときは、蓄電池の取付け穴に異物が入っていないかどうか確認してください。
異物が入っていたときは取り除いてください。異物が入っていないときは、多機能充電器または蓄電池に異常があると考えられるので、多機能充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。
- 蓄電池をさし込んでも、充電時間表示ランプが連続点灯または点滅しない場合は、さし込みプラグを電源コンセントから抜き、蓄電池の取付けが確実かどうか、確かめてください。
- 蓄電池を直射日光の当たる所に長時間放置したり、使用した直後など蓄電池が熱をもっている場合には、充電時間表示ランプが赤の点滅をして、すぐに充電を開始しないことがあります。そのようなときは、蓄電池を多機能充電器にさし込んだままにしてください。蓄電池が冷めると自動的に充電を開始します。
- 充電中にランプが消灯したときは、修理に出される前にさし込みプラグを電源コンセントから抜き、3～5 分以上待ってから再度さし込んでください。
- 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなる場合があります。
- 充電時間の表示は周囲温度や蓄電池の状態により誤差がでることがありますので、目安としてお使いください。
- 使用後は多機能充電器から蓄電池を抜いて保管してください。
- 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。
寿命のつきた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、多機能充電器故障の原因になります。
- 使用不能の蓄電池は廃棄せずに、最寄りの日立電動工具販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。

電源機能の使用法

⚠ 警 告

- コードレス工本体の銘板に表示してある電圧に合ったアダプタを使用してください。

多機能充電器は、アダプタ（別売）を使用することでコードレスインパクトドライバ、コードレスインパクトレンチを 100 V 電源で使用することができます。

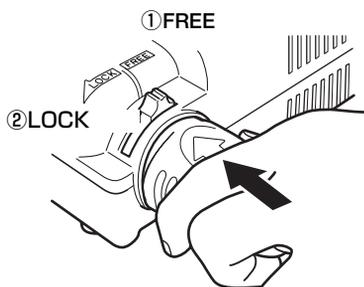
1. アダプタ〔ET 14-MA、ET 14-12 A（別売）〕の接続

(1) アダプタプラグの取付け方・取りはずし方

⚠ 警 告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチが切れていることを確かめてください。

① 取付け方



多機能充電器のアダプタプラグ取付け部にあるロックレバーが①『FREE』の位置にあることを確認してください。

アダプタプラグの『凸』を上に向け、取付け部に確実にさし込みます。ロックレバーを②『LOCK』の向きに「カチッ」と音がするまで回し、アダプタプラグが抜けないことを確認してください。

② 取りはずし方

ロックレバーを①『FREE』の位置にして、アダプタプラグを抜きます。

- 注**
- 多機能充電器のアダプタプラグ取付け部およびアダプタプラグに切りくずなどが付着しているときは取り除いてください。アダプタプラグのさし込みが確実にできなくなります。
 - アダプタプラグを取付けた状態で、無理にアダプタのケーブルを引っ張らないでください。多機能充電器のアダプタプラグ取付け部が破損する恐れがあります。

2. マルチアダプタ〔ET 14-MA (別売)〕の使い方

(1) 電圧の設定

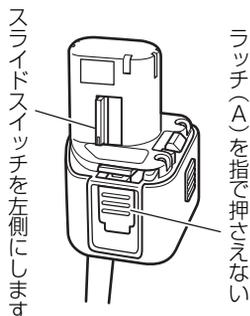
⚠ 警告

- 設定電圧と異なる電圧のコードレス工具にアダプタは挿入できない構造になっています。無理に挿入したりすることは、絶対にしないでください。コードレス工具またはアダプタが損傷する恐れがあります。

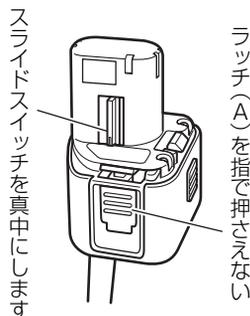
使用するコードレス工具の銘板表示の電圧に合わせて、下図のようにアダプタのスライドスイッチを動かし、電圧を設定します。

アダプタのスライドスイッチを動かすときは、ラッチ(A)を指で押さえないでください。スライドスイッチが動かなくなります。

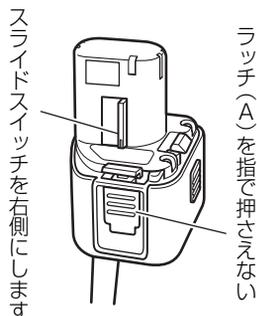
① 9.6 V 工具



② 12 V 工具



③ 14.4 V 工具



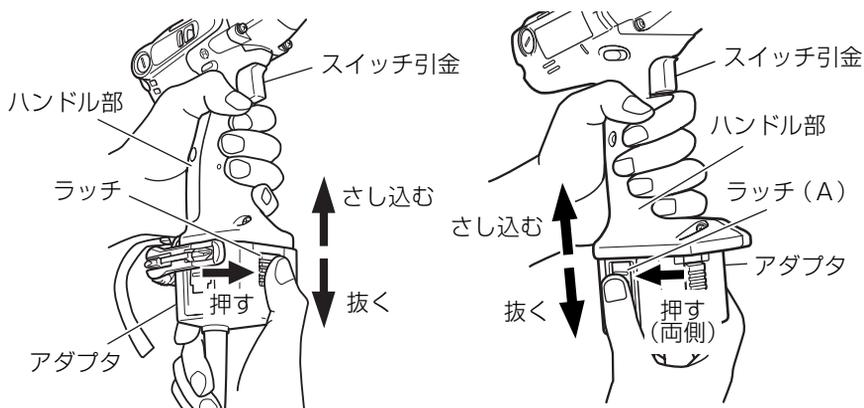
(2) アダプタの工具本体への取付け方・取りはずし方

⚠ 警 告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチが切れていることを確かめてください。

① 取付け方

アダプタの取付け方向に注意して、アダプタをコードレス工具本体の電池挿入口へ「カチッ」と音がするまでさし込みます。



② 取りはずし方

(a) 9.6 V 工具、12 V 工具

コードレス工具本体をしっかり支え、アダプタ前部のラッチを押しながら、抜くと取りはずせます。(左図)

(b) 14.4 V 工具

コードレス工具本体をしっかり支え、アダプタ両側のラッチ (A) を押しながら、抜くと取りはずせます。(右図)

(3) 運 転

⚠ 警 告

- コードレス工具の取扱いは、工具本体の説明書に従って使用してください。
- 出力ケーブルは広げて使用してください。
小さく束ねて使用すると異常に発熱する恐れがあります。

蓄電池で運転する場合と同様に、スイッチ引金を引くと運転し、はなすと止まります。

3. 12 V専用アダプタ〔ET 14-12 A (別売)〕の使い方

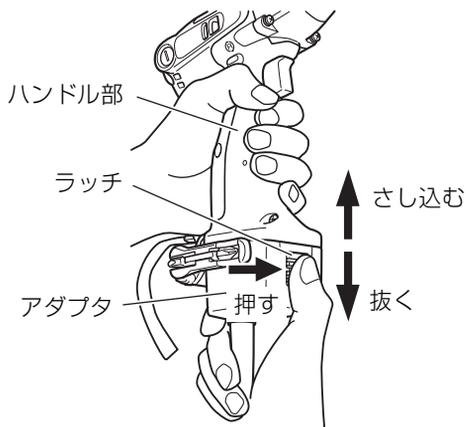
(1) 12 V専用アダプタのコードレス工具への取付け方・取りはずし方

⚠ 警告

- 万一の事故を防止するため、必ずスイッチが切れていることを確かめてください。

① 取付け方

アダプタの取付け方向に注意して、アダプタをコードレス工具の電池挿入口へ「カチッ」と音がするまでさし込みます。



② 取りはずし方

コードレス工具をしっかり支え、アダプタ前部のラッチを押しながら、抜くと取りはずせます。

(2) 運 転

⚠ 警告

- コードレス工具の取扱いは、工具本体の説明書に従って使用してください。
- 出力ケーブルは広げて使用してください。
小さく束ねて使用すると異常に発熱する恐れがあります。

蓄電池で運転する場合と同様に、スイッチ引金を引くと運転し、はなすと止まります。

4. 直流電源用のランプとブザーについて

[次ページにランプとブザーの説明表を掲載してあります]

(1) 通常の使用状態

アダプタを接続し、『電源使用可』の赤ランプが連続点灯しているときは、コードレス工具のスイッチ引金を引くことで、いつでも使用できます。

(2) 次のような場合、出力を休止(停止)することがあります

① 高温待機

大電流が連続で流れる作業や、高温な場所で急激な連続作業をすると、多機能充電器内部の温度が高くなります。高温による故障を防ぐため、内部の温度が下がるまで出力を「休止」し、赤ランプが点滅(周期1秒)します。内部の温度が下がると赤ランプが連続点灯となり、自動的に『電源使用可』になります。

② 連続使いすぎ保護

(a) コードレス工具を長時間連続で休みなく(例えば1時間で当社B電池3本分使い切るような作業)使用したときは、ブザーが「ピーッピーッ」と鳴って警報を発しますのでコードレス工具の作業を止めてください。(ブザーが停止します)

(b) コードレス工具を使い続けた場合は、出力を停止し、赤ランプが速い点滅(0.2秒周期)を繰り返しますので、コードレス工具を30分以上休ませてください。

その後、コンセントからさし込みプラグを抜いて、10秒待ってから入れ直してください。(出力機能がリセットされ、出力電圧は復帰します。)

注 意

- 出力機能のリセットはコードレス工具を30分以上休ませてからにしてください。

③ 過電流保護

過電流が連続で流れつづけた場合は、急激な発熱によるコードレス工具および多機能充電器の故障を防ぐため、出力を停止し、赤ランプが速い点滅を繰り返します。

コードレス工具および多機能充電器を30分以上休ませてください。

その後、コンセントからさし込みプラグを抜いて、10秒以上待ってから入れ直してください。(出力機能がリセットされ、出力電圧は復帰します。)

直流電源用ランプとブザーの表示

状 態	ラ ン プ	ブ ザ ー	出 力
電源使用可	点灯 連続点灯 	鳴らない	常時出力可能
高温待機	点滅 0.5秒点灯／0.5秒消灯 	鳴らない	出力休止 →自動復帰
連続使いすぎ保護 (ブザー警報) (B電池2.7本分)	点灯 連続点灯 	「ピーッピーッピーッ」 と鳴る	出力中
連続使いすぎ保護 (出力停止) (B電池3本分)	点滅 0.1秒点灯／0.1秒消灯 	鳴らない	出力停止
過電流保護	点滅 0.1秒点灯／0.1秒消灯 	鳴らない	出力停止

長時間の連続作業でも半日で当社B電池3本を使い切る程度の間欠的な作業では、コードレス工具の温度上昇も低いため、警報や出力停止は起きません。そのまま使い続けることができます。

- 注** • 正しく使用しているにもかかわらずランプが点滅を繰り返すときは、多機能充電器に異常があると考えられますので、お買い求めの販売店にご持参ください。

保守・点検

⚠ 警 告

- ・点検・手入れの際は、必ずさし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・コードレス工具については、工具本体の取扱説明書をご覧ください。

1. 各部取付けねじの点検

各部取付けねじでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締め直してください。

2. 表面のよごれ清掃

多機能充電器の外枠のよごれは乾いたやわらかい布か、または石けん水をつけた布などでふいてください。塩素系溶剤や、ガソリン、シンナー類はプラスチックを溶かす作用をしますので使わないでください。

3. 作業後の保管

作業後は気温 50℃以下でお子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

ご修理のときは

この多機能充電器は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自分で修理をなさないでお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。

ご不明のときは、裏表紙の営業拠点にご相談ください。

その他、部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

蓄電池はリサイクルへ！

多機能充電器に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。



Ni-MH

ニッケル水素電池は
リサイクルへ



Ni-Cd

ニカド電池は
リサイクルへ

※（外観などの一部を変更している場合があります。）

メ

モ

メ

モ

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼される時便利です。

お買い上げ日	年	月	日	販売店
製造番号(No.)				電話番号

- 日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

● 全国営業拠点

営業本部	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟)	☎(03) 5783-0626(代)
北海道支店	〒060-0003	札幌市中央区北三条西四丁目1番地1(日本生命札幌ビル)	☎(011) 271-4751(代)
東北支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東三丁目3番36号	☎(022) 288-8676(代)
東京支店	〒110-0016	東京都台東区台東四丁目11番4号(三井住友銀行御徒町ビル)	☎(03) 5812-6331(代)
中部支店	〒460-0008	名古屋市中区栄三丁目7番13号(コスモ栄ビル)	☎(052) 262-3811(代)
北陸支店	〒920-0058	金沢市示野中町一丁目163番	☎(076) 263-4311(代)
関西支店	〒530-0001	大阪市北区梅田二丁目6番20号(スノークリスタル)	☎(06) 4796-8451(代)
中国支店	〒730-0011	広島市中区基町11番13号(第一生命ビル)	☎(082) 228-0537(代)
四国支店	〒760-0078	高松市今里町一丁目28番14号	☎(087) 863-6761(代)
九州支店	〒813-0062	福岡市東区松島四丁目8番5号	☎(092) 621-5772(代)

- 電動工具ご相談窓口 — お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター 0120-20 8822 (無料)

※携帯電話からはご利用になれません。(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)

電動工具ホームページ — <http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>

